

なかのと 社協だより

社会福祉 中能登町社会福祉協議会
法 人

 ふれあいネットワーク

第 55 号

令和6年9月12日発行

第19回

～ がんばろう中能登 ～



中能登町福祉のつとめ

10月6日 日



ラピア鹿島

(中能登町井田に部50)

表彰式典 13:00～13:45

中能登町社会福祉協議会会長表彰



催しもの 13:00～16:00

- ◇ お抹茶席 ◇ セルフ商品販売
- ◇ 福祉施設&サロン作品展示
- ◇ 福祉に関するコーナー など



赤い羽根共同募金の街頭募金および
フードドライブも実施します。皆さ
まのご協力をお願いいたします！



講演会

<第1部> 14:30～15:00

『LGBTQ+』

～居ないのではなく 見えていないだけ～

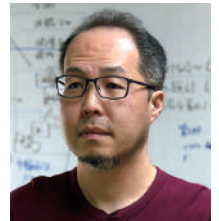
講師：助産師・公認心理師 植田 幸代 氏

<第2部> 14:30～15:00

『地域が支える・
地域を支える』

～災害支援から考える地域の取り組み～

講師：にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏



令和6年度 賛助会員募集中

皆さまからの会費が地域福祉を支えています

中能登町社会福祉協議会では、町民の皆さまをはじめ、社会福祉関係者などの関係機関の参加・協力のもと、「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」の実現をめざして活動を行っております。

社協の活動に賛同していただける町民や企業、団体の皆さまに対して賛助会員への加入をお願いしており、会費は皆さまの身近な地域の各種福祉事業を進める上での大切な財源となっています。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

普通賛助会員(個人) 一口 1,000 円

法人賛助会員(企業・団体) 一口 5,000 円

- ★ボランティア活動・サロン・福祉教育のために
- ★地域福祉活動のために
- ★福祉情報を伝えるために



【お申し込み先】

中能登町社会福祉協議会(保健センターすくすく内)
健康ハウス「憩」

ご協力よろしくお願いいたします

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会

「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

令和5年度 収支決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
会費収入	683,000	人件費支出	152,548,611
寄付金収入	468,639	事業費支出	50,021,584
経常経費補助金収入	40,650,734	事務費支出	24,387,337
受託金収入	38,057,577	共同募金配分金事業費支出	1,126,169
事業収入	14,527,425	助成金支出	461,500
介護保険事業収入	115,161,882	負担金支出	99,150
障害福祉サービス事業等収入	834,650	固定資産取得支出	310,200
その他の事業収入	14,000	積立資産支出	342,492
受取利息配当金収入	952	当期末支払資金残高	59,677,638
その他の収入	1,867,762		
前期末支払資金残高	76,708,060		
収入合計	288,974,681	支出合計	288,974,681

令和6年度 収支予算

(単位：円)

収入の部		支出の部	
会費収入	730,000	人件費支出	148,305,000
寄付金収入	300,000	事業費支出	35,713,000
経常経費補助金収入	24,844,000	事務費支出	22,348,000
受託金収入	33,253,000	助成金支出	575,000
事業収入	7,470,000	負担金支出	101,000
介護保険事業収入	139,914,000	積立資産支出	300,000
障害福祉サービス事業等収入	940,000	予備費	800,000
その他の事業収入	15,000	当期末支払資金残高	73,684,000
受取利息配当金収入	2,000		
その他の収入	657,000		
積立資産取崩収入	1,000		
前期末支払資金残高	73,700,000		
収入合計	281,826,000	支出合計	281,826,000

【基本理念】 「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

- 誰もが参加し、ともに考え、行動できるまちづくり
- 困っている人の立場に立ち、手助けするまちづくり
- ネットワークを築き、ともに協力し合えるまちづくり



【重点目標】

1. 地域福祉を推進する事業の企画と実施
2. 多様なボランティア活動の推進と有償ボランティア制度の確立
3. 個人を尊重し、自立支援を目指した介護サービスの提供
4. 介護人材の確保
5. 健康ハウス憩の利用促進

《主な取り組み》

◆法人運営事業の充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催 ・賛助会費の加入促進 ・地域奉仕活動の実施 ・職員の資質向上
◆地域づくり・人づくり	<p><地域福祉の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中能登町福祉のつどい事業の開催 ・ひとり親家庭及び低所得者世帯の子どもに対する学習支援事業の実施 ・地域つながりサロンの支援 ・生活支援コーディネーター ・「なかのと結びネット」の周知及び登録者の募集 ・社会福祉法人連絡会の実施 ・地域福祉研修会の実施 ・福祉教育の推進 ・地域における広域的な取り組みの実践 ・戦没者追悼法要 ・団体支援 <p><ボランティアセンター機能の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかのと結び隊事業の推進 ・ボランティア活動の推進と支援
◆相談・支援事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉に関する心配ごと相談の開催（偶数月 20 日） ・福祉サービス利用支援事業 ・生活福祉資金貸付事業
◆広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「社協だより」の発行 ・ホームページの運営
◆共同募金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動の展開
◆介護事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業、認知症対応型通所介護事業
◆健康ハウス運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・健康ハウス憩
◆保健センター管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の活動拠点施設として事業を展開 ・保健センターすくすくの適切な施設管理



令和6年能登半島地震による 中能登町災害ボランティアセンターの状況

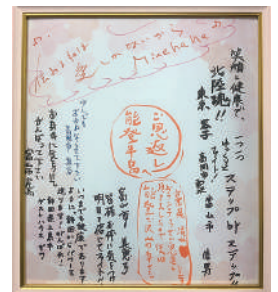
令和6年1月1日16時10分に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、奥能登地域を中心に甚大な被害が発生しました。中能登町においても、災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災ニーズとボランティアとの調整を行いました。7月末までに全国各地から延べ1,515人のボランティアが入り、731件のボランティア活動が行われました。



ボランティアバスで、全国各地からボランティアが集結。



ベテランボランティアが毎日のように活動に入ってくれました。



ボランティアから寄せ書きをいただきました。



つばさの会の炊き出しが行われました。その他にも、交通安全防犯ボランティアグループにっこにこぐみやおにぎりの会も炊き出しでボランティアを応援！



ボランティアから、転んでも転んでもすぐに起き上がる「七転八起」を連想する会津地方の縁起物「起き上がり小法師」をいただきました。



地元のボランティアのほか、中能登町民生委員児童委員やトヨタグループなどの協力、関東ブロック・県内の社会福祉協議会からの応援もあり、とても心強かったです。

～ ご支援お礼 ～

令和6年能登半島地震による当町の被害に際しまして、多くの皆様から支援金や支援物資、ボランティア活動へのご協力など、心温まるご支援、ご厚情を賜り、心から感謝申し上げます。

<支援金をいただいた団体・企業の皆様（順不同）>

社会福祉法人富士吉田市社会福祉協議会様、中野島地区社会福祉協議会様
社会福祉法人大井町社会福祉協議会様、菅地区社会福祉協議会様
トヨタ自動車九州株式会社様、株式会社歯愛メディカル様、その他匿名の方

支援物資をいただきました団体・企業・個人の皆様につきましては、多数のため掲載を省略させていただきます。大きなお力添えをいただき、重ねて心からお礼申し上げます。

中能登町災害ボランティアセンターの活動の流れ

① ニーズ受付



被災者等からボランティアの活動依頼を受付けます。
多い時には1日34件の依頼がありました。

② 現地調査



被災者が必要とするボランティア活動の内容を正確に聴き取ることや、ボランティア活動の安全が確保されているかなどを確認します。

③ ボランティア受付



ボランティアの受付登録を行い、ボランティア活動保険の加入手続きを行います。

④ オリエンテーション



ボランティア活動の心構えや安全配慮に対する注意事項など、丁寧に説明を行います。

⑤ マッチング



ボランティア活動の経験の有無や積雪時の運転の慣れなども確認しながら、ボランティアと活動をマッチングし、活動内容を説明します。

⑥ 資材の受け渡し



ボランティア活動に必要な資機材の貸し出しを行います。
戻ってきた資機材を洗ったり、整理する役目も担います。

⑦ 活動



自らも被災しているにも関わらず活動してくれる地元のボランティア、日本全国から来てくれるボランティア、本当に感謝しかありません。
左の写真はNPOのRATが重機を使いブロック塀や灯籠の運搬などを行いました。

⑧ 帰着報告



ボランティアから活動状況を確認し、活動が完了したのか、継続する必要があるのかなど聴き取りを行います。

赤い羽根共同募金

運動期間：令和6年10月1日（火）～12月31日（火）

今年で78回目を迎える赤い羽根共同募金は、社会変化のなか、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。また、町内の生活困窮者や高齢者、障がいのある方、子どもたち等を支援するためにも役立てられます。

この他に国内で発生する災害に対して、支援金（ボラサポ）や義援金などさまざまな形で災害・被災地支援活動を支えています。

今年も、10月6日（日）の福祉のつどいやアルプラザ鹿島での街頭募金を予定しております。地域福祉の向上にご理解をいただき、善意をお寄せいただけますよう、皆さまのご協力よろしくお願い申し上げます。

令和6年能登半島地震でも中能登町災害ボランティアセンターへ支援資金が交付されました。





事務局長就任のごあいさつ

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会 事務局長 末森 美紀

7月1日より土屋事務局長の後任として着任いたしました末森美紀でございます。近年の新型コロナウイルス感染症の影響に続き、令和6年能登半島地震の発災があり、中能登町においても地域活動の停止などにより地域力の低下が懸念されています。また、様々な問題や課題が生じ、福祉ニーズはますます複雑・多様化しています。このような状況の中、地域福祉の充実のため事務局職員が一丸となり、町民の誰もが「ふだんのくらしのしあわせ」を感じられる町となるよう、取り組みを進めて参りたいと考えております。

社協に入局して二十数年、社協は地域の皆様や関係団体の方々など、温かいお気持ちや支えによって活動が続けられていると日々実感しております。この場をお借りして御礼を申し上げます。微力ではございますが、誠心誠意努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

◆ 「福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）」のご案内

社会福祉協議会が福祉サービスを利用するための手続きや、日常生活の金銭管理のお手伝いをします。対象者は、認知症高齢者や知的・精神に障がいのある方で判断能力に不安を抱える方です。

ただし、本人にこの事業を利用する意思があり、契約内容を理解できることが必要です。

～ 支援の内容 ～

- ① 介護・福祉サービス利用のお手伝い
- ② 日常的な金銭管理のお手伝い
- ③ 大切な書類などのお預かり
- ④ 日常生活に必要な手続きのお手伝い（相談・助言）



本人以外の家族など身近な人でも相談できます。詳細は、社会福祉協議会（74-2252）までご連絡ください。

◆ 令和5年度収集 ボランティアお礼 ◆

～ ご協力いただきありがとうございました ～

守山裕美 様、堂口里美 様、濱田東代子 様
百海貞子 様、嵐 優子 様、赤坂裕美子 様
清水洋子 様、岡 忠久 様、濱田由紀子 様
表 宏江 様、中村和美 様、向田由美子 様
浜田朝子 様、久島博美 様、金西テル子 様
北原二正 様、一青の家 様、
JA 能登わかば鳥屋支店 様、他（順不同）

使用済み切手・ベルマーク・未使用ハガキ・使用済みインクカートリッジを集めております。家庭や職場で気軽に参加できるボランティア活動にぜひご協力ください！

ご寄付お礼

飴谷 俊征 様 ・ 中能登きものリメイク会 様
大切にに使わせていただきます。ありがとうございます。

お知らせ

◆ 福祉に関する心配ごと相談 ～お気軽にご相談ください～

身近な民生委員児童委員が福祉に関する心配ごとをお聞きます。相談者の秘密は厳守いたします。生活困窮者自立支援制度のお問い合わせにも対応しています。

【時 間】 午後2時～4時

【場 所】 中能登町役場 行政サービス庁舎

（中能登町能登部下91部23番地）

【相談日】

令和6年 10月21日（月）

12月20日（金）

令和7年 2月20日（木）

4月21日（月）

6月20日（金）

8月20日（水）



誰もが安心して暮らすことができる まちづくり

□ 社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

〒929-1704 中能登町末坂2部57番地1
（保健センターすくすく内）
TEL(0767)74-2252 FAX(0767)74-2253
E-mail nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp

□ 老人福祉センター 天平の里 ※休館中

〒929-1815 中能登町芹川1部1番地
TEL・FAX(0767)76-0088

□ 老人福祉センター ゆうゆう ※休館中

〒929-1704 中能登町末坂2部37番地1 TEL(0767)74-2278

□ 健康ハウス 憩

〒929-1621 中能登町金丸143番地 TEL(0767)72-3970

□ デイサービスセンター ひまわり

〒929-1602 中能登町能登部上子部30番地
TEL(0767)72-3983 FAX(0767)72-2141
E-mail nakanoto-kaigo@gaea.ocn.ne.jp

□ 認知症対応型デイサービスひまわり

TEL(0767)72-3983

□ 中能登町社協居宅介護支援センター

TEL(0767)72-3087

□ 中能登町社協ヘルパーステーション

TEL(0767)72-3087